

## 令和4年度 各種奨学団体募集一覧

学生課学生支援係

本校に通知のあった地方公共団体・民間奨学団体等の奨学金を掲載しています。  
詳細につきましては、学生課学生支援係にお問い合わせください。

No	奨学団体名	募集内容等			給付 貸与	申請期限	備 考
		応募対象	応募人員	奨学金月額			
1	(一財)戸部記念財団 (令和4年度奨学生募集)	本科5年生(令和5年度に大学編入学を予定している者) 経済的理由により修学困難な者	福島県内で 10~15名	50,000円	貸与	学内締切 2022.9.26	他の奨学金との併給は不可
2	日鉄鉱業奨学金 (4年生対象)	2022年度本科4年次に在学し、以下の①及び③のすべてに該当する者 ① 機械システム工学科、電気電子システム工学科、化学・バイオ工学科、 都市システム工学科の学生 ② 学年末成績において、上位1/2以上の者 ③ 申請前1年以内の間に、自宅謹慎処分を受けていない者 ④ 経済的に支援を必要とする者	学校推薦 1名	60,000円	給付	学内締切 2022.4.28	・他団体の給付奨学生は不可。 ・ただし、JASSO 給付奨学金との併給可。
3	日鉄鉱業奨学金 (5年生対象単年度募集)	2022年度本科5年次に在学し、以下の①及び③のすべてに該当する者 ① 機械システム工学科、電気電子システム工学科、化学・バイオ工学科、 都市システム工学科の学生 ② 学年末成績において、上位1/2以上の者 ③ 申請前1年以内の間に、自宅謹慎処分を受けていない者 ④ 経済的に支援を必要とする者	学校推薦 1名	60,000円	給付	学内締切 2022.7.8	・他団体の給付奨学生は不可。 ・ただし、JASSO 給付奨学金との併給可。
4	あしなが育英会	高校奨学生(在学) 高校・高専の1~3年生に在学している人 ※保護者(父または母など)が病氣や災害(道路上の交通事故をのぞく)、自死(自殺)などで 死亡、または保護者が著しい後遺障害を負っていて経済的に苦しい家庭の子ども。	750名 程度	貸与25,000円 + 給付20,000円	貸与 + 給付	1次 2022.5.20 2次 2022.9.30 3次 2022.12.15	他奨学金との併用可
		大学奨学生(予約) 2022年度に大学または短大の第1学年に進学希望の生徒 ※保護者(父または母など)が病氣や災害(道路上の交通事故をのぞく)、自死(自殺)などで 死亡、または保護者が著しい後遺障害を負っていて経済的に苦しい家庭の子ども。	500名 程度	一般:貸与40,000円+ 給付30,000円 特別:貸与50,000円+ 給付30,000円	貸与 + 給付	1次 2022.5.20 2次 2022.9.30 3次 2022.12.15	他奨学金との併用可
		専修・各種学校奨学生(予約) 2022年度に専修学校や各種学校に進学、もしくは高専4年生に進級希望の生徒 ※保護者(父または母など)が病氣や災害(道路上の交通事故をのぞく)、自死(自殺)などで 死亡、または保護者が著しい後遺障害を負っていて経済的に苦しい家庭の子ども。	100名 程度	貸与40,000円 + 給付30,000円	貸与 + 給付	1次 2022.5.20 2次 2022.9.30 3次 2022.12.15	他奨学金との併用可
5	(公財)川村育英会	本科3年生 ①全学科対象 ②生計を一にする家族の年間収入(祖父母の年金収入は除く)が500万円以下 ③成績証明書記載の学業成績に占める優以上の最優等成績の割合が50%以上	学校推薦 1名	20,000円	給付	学内締切 2022.5.11	他奨学金との併用可
6	(一財)関育英奨学会	本科2・3・4・5年生 人物・学業ともに優秀かつ健康でありながら学資の支弁が困難と認められる者	学校推薦 1名	20,000円	貸与	学内締切 2022.5.20	他奨学金との併用可

## 令和4年度 各種奨学団体募集一覧

学生課学生支援係

本校に通知のあった地方公共団体・民間奨学団体等の奨学金を掲載しています。  
詳細につきましては、学生課学生支援係にお問い合わせください。

No	奨学団体名	募集内容等			給付 貸与	申請期限	備 考
		応募対象	応募人員	奨学金月額			
7	(公財)クリナップ財団	本科生・専攻科生 ①人格高潔、志操堅固で学業が優秀であること ②学資が豊かでないこと ③福島県出身者で福島県内の学校に在学する者であること ④申請時の年齢が、15歳以上22歳以下の者 ⑤次の学力基準を満たしている者 高等専門学校に対する奨学金の場合 イ:1年次 中学校3か年の成績の平均値が3.5以上 ロ:2年次以上 高等専門学校における成績が本人の属する学科において平均水準以上の者	4名	25,000円	給付	学内締切 2022.4.23	他奨学金との併用可
8	NSG財団	国内外の高専、大学又は大学院に在籍する学生 将来的に建設現場で活躍する監理技術者並びに現場代理人の育成のため、建設関係(建築、管、電気)施行管理技士の試験合格に向けた学業を支援する	50名	一律3万円 (2月下旬給付)	給付	学内締切 2022.11.15	・支援金は学業のためだけに使い、他の目的には一切使用しないこと。 ・他奨学金との併給可。
9	いわき市奨学資金(令和4年度一次募集)	本科生・専攻科生 ①品行が正しく、学業成績が優秀であること。 ②市内に引き続き1年以上住所を有すること。(市外に住所を移転し、市外の学校に在学している方にあつては、学校に入学するまで又は学校に入学する目的をもって住所を移転するまで引き続き1年以上市内に住所を有していたこと。) ③経済的理由で修学が困難と認められること。 ④国、県又は他の団体から同種類の奨学資金の貸与又は給与を受けていないこと。 ⑤本人の生計を主として維持する者の所得金額が、一定の所得基準額以下であること。	2名程度	29,000円	貸与	2022.3.31 (直接応募)	同種類の奨学資金の貸与又は給与を受けていないこと。
10	いわき市奨学資金(令和4年度二次募集)	本科生・専攻科生 ①品行が正しく、学業成績が優秀であること。 ②市内に引き続き1年以上住所を有すること。(市外に住所を移転し、市外の学校に在学している方にあつては、学校に入学するまで又は学校に入学する目的をもって住所を移転するまで引き続き1年以上市内に住所を有していたこと。) ③経済的理由で修学が困難と認められること。 ④国、県又は他の団体から同種類の奨学資金の貸与又は給与を受けていないこと。 ⑤本人の生計を主として維持する者の所得金額が、一定の所得基準額以下であること。	2名程度	29,000円	貸与	2022.8.31 (直接応募)	同種類の奨学資金の貸与又は給与を受けていないこと。

## 令和4年度 各種奨学団体募集一覧

学生課学生支援係

本校に通知のあった地方公共団体・民間奨学団体等の奨学金を掲載しています。  
詳細につきましては、学生課学生支援係にお問い合わせください。

No	奨学団体名	募集内容等			給付 貸与	申請期限	備 考
		応募対象	応募人員	奨学金月額			
11	(一財)上田記念財団	<p>土木工学専攻の本科4年生・専攻科1年生</p> <p>①4月1日時点で年齢が以下の範囲であること 本科第4学年:満20歳未満 専攻科第1学年:満22歳未満</p> <p>②将来、土木工学を活かした職業に就職する意思を持つ者</p> <p>③経済的に援助を必要とする理由があること</p> <p>④人物、学力とも優れ、かつ健康であって、財団の奨学金の給付に相応しい者</p> <p>⑤申請前年度の学年末における学業成績が所属学科内の2分の1以上</p> <p>⑥本科第4学年:申請年度の前期授業料免除を申請しており、申請前年度の収入状況届出による就学支援金支給額が1.5倍加算以上 専攻科第1学年:申請年度の前期授業料免除を申請しており、申請前年度の後期授業料免除において家計の収入額が授業料免除の全額又は半額の基準に該当すること</p>	学校推薦 3名	40,000円	給付	2022.4.11	他奨学金との併給可
12	(公財)交通遺児育英会	<p>大学奨学生(予約)</p> <p>令和5年度に大学または短期大学に進学を希望する生徒。 ※保護者等が道路における交通事故で死亡したり、著しい後遺障害で働けないため、教育費に困っている家庭の子女。 ※応募時の年齢が25歳までの人。</p>	300名	40,000円、50,000円または60,000円の中から出願者が選択。	貸与	2022.12.19	他奨学金との併給可
		<p>専修学校・各種学校奨学生(予約)</p> <p>令和5年度に専修学校または各種学校に進学を希望している生徒。 ※保護者等が道路における交通事故で死亡したり、著しい後遺障害で働けないため、教育費に困っている家庭の子女。 ※応募時の年齢が25歳までの人。</p>	150名	40,000円、50,000円または60,000円の中から出願者が選択。	貸与	2022.12.19	他奨学金との併給可
		<p>高等学校・高等専門学校奨学生(本科生・専攻科生)</p> <p>令和5年度に高等学校または高等専門学校に在学している生徒。 ※保護者等が道路における交通事故で死亡したり、著しい後遺障害で働けないため、教育費に困っている家庭の子女。 ※応募時の年齢が25歳までの人。</p>	400名	20,000円、30,000円または40,000円の中から出願者が選択。	貸与	2022.12.19	他奨学金との併給可
13	DMG MORI奨学基金	<p>本科生・専攻科生</p> <p>①東日本大震災により重大な被害(学資負担者死亡または、居住家屋の半壊以上の損害)を受け、経済的に困窮し、そのため就学が困難であると認定された者。 ②学業成績が概ね平均以上である者。 *「平均以上」とは、学級内成績をおおよそ上・中・下の3段階に分けて、2/3以上の成績の者をいう。本科新入生については、中学校最終学年の平均が3.5以上。</p>	学校推薦 2名	50,000円	給付	学内締切 2022.6.6	給付期間は令和5年度末まで
14	毎日新聞社 (2022年度募集)	<p>本科生・専攻科生</p> <p>東日本大震災で保護者を失い、経済的に困窮している者。</p>	50名程度	20,000円	給付	学内締切 2022.4.8	他奨学金との併給可
15	福島県奨学資金 (令和4年度一次募集)	<p>本科生</p> <p>①県内に引き続き6ヶ月以上住所を有しており、保護者が県内に居住していること。 ②2年生以上の場合、本人の属する学科の平均水準以上の学業成績を修める者。(1年生は中学2、3年生における平均評定が3.0以上である者。)</p>	120名程度	18,000円	貸与	学内締切 2022.5.16	同種類(貸与)の修学資金を他から受けていないこと。

## 令和4年度 各種奨学団体募集一覧

学生課学生支援係

本校に通知のあった地方公共団体・民間奨学団体等の奨学金を掲載しています。  
詳細につきましては、学生課学生支援係にお問い合わせください。

No	奨学団体名	募集内容等			給付 貸与	申請期限	備 考
		応募対象	応募人員	奨学金月額			
16	福島県奨学資金 (令和4年度二次募集)	本科生 ①県内に引き続き6ヶ月以上住所を有しており、保護者が県内に居住していること。 ②2年生以上の場合、本人の属する学科の平均水準以上の学業成績を修める者。(1年生は中学2、3年生における平均評定が3.0以上である者。)	85名程度	18,000円	貸与	学内締切 2022.9.30	同種類(貸与)の修学資金を他から受けていないこと。
17	福島県奨学資金 (令和4年度三次募集)	本科生 ①県内に引き続き6ヶ月以上住所を有しており、保護者が県内に居住していること。 ②2年生以上の場合、本人の属する学科の平均水準以上の学業成績を修める者。(1年生は中学2、3年生における平均評定が3.0以上である者。)	80名程度	18,000円	貸与	学内締切 2022.12.17	同種類(貸与)の修学資金を他から受けていないこと。
18	独立行政法人国立高等専門学校機構 天野工業技術研究所奨学基金	2022年4月時点で本科5年生に在籍の学生 人物、学業ともに優れ、かつ、経済的理由により就学が困難と認められる者のうち、以下の条件をすべて満たす者 ①第4学年学年末の学業成績が所属学科内の上位4分の1以内の者 ②直近3年間において懲戒処分を受けていない者 ③令和3年度後期授業料免除で授業料の全額免除を受けたもの	学内枠 2名	240,000円 (1年間)	給付	2022.5.6	他奨学金との併給可
19	本庄国際奨学財団 高校生・高専生対象奨学金 (令和4年度)	本科1年生 ①日本の国公立大学(短大は除く)に編入または専攻科に進学を希望していること。 ②1学年の通年成績がGPA3.2/4.0以上であること ③経済状況が下記のいずれかに該当すること。 (1)主な家計支持者が給与所得者の場合、1年間の収入が500万円以下である。 (2)主な下記支持者が個人事業主の場合、1年間の所得が250万円以下である。 (3)社会的養護が必要な人。	10名	50,000円	給付	学内締切 2023.2.3	・他奨学金との併給可(国費・政府派遣留学生は併給不可) ・受給期間は本科2年生～卒業までと、進学した場合、その卒業まで。
20	野崎わかば会奨学生	電気電子システム工学科4年生 成績優秀かつ人物に優れ、経済的に学業の継続が困難と認められる者でかつ 本法人の目的と合致する者	1名	30,000円	給付	学内締切 2022.5.9	他奨学金との併給可
21	アフラック小児がん経験者・がん遺児 奨学金制度	本科生 「小児がん」を発症した小児がん経験者または、「がん」により主たる生計維持者を失った遺児で 高等学校等へ在学中の者。	小児がん経験 者30名程度 がん遺児140 名程度	20,000円	給付	2022.12.16	他奨学金との併給可
22	田村市貸与型奨学資金	本科生 ①高等専門学校に在学中であり、品行が正しく学術に優れ、身体が強健である方。 ②申請時に保護者が市内に引き続き1年以上住所を有している方。 ③経済的理由により修学が困難と認められる方。 ④国、県、他の団体から同種の資金の貸与または給与を受けていない方。 ⑤この条例に基づく資金の貸与を過去に受けたことがない方。 ⑥市税等の滞納がない方。	若干名	自宅通学 20,000円 自宅外通学 40,000円	貸与	2022.8.31	同種類の奨学資金の貸与又は給与を受けていないこと。
23	日本国土開発未来研究財団	本科新1年生 ・2022年4月に日本国内の高等学校もしくは高等専門学校に入学する方。 ・理学、工学、農学の分野で就学している方。・2022年4月1日現在16歳以下の方。 ・人物、学業ともに優秀で、経済的な理由により就学が困難であると認められる方。	15名程度	25,000円	給付	2022.5.15	・すべての貸与型奨学金、公的機関の給付型奨学金制度、在籍学校の授業料減免制度と併用可。 ・民間企業及び団体の給付型奨学金制度、在籍学校の給付型奨学金制度とは併用不可。